

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2019年2月号 VOL110.
2019年2月8日(金)(公財)全国里親会

◆1月の動き◆

児童家庭支援センターと連携協力を締結

全国里親会(河内美舟会長)と全国児童家庭支援センター協議会(橋本達昌会長)は、昨年12月15日(土)に連携協定を締結しました。今後、積極的な情報交換や合同研修を行っていきます。



協定の締結を行う橋本会長と河内会長

「社会的養育を推進する上での要望」について

全国里親会では、先の全国里親大会(石川大会)の際に開催された理事会で取りまとめられた「社会的養育を推進する上での要望」に地域里親会の意見を反映させ、1月15日(火)に地域の各里親会に送付しました。各里親会から自治体に働きかけていただくようお願いしております。

全国里親会では、1月30日(水)に河内会長、堀切事務局長が根本匠厚生労働大臣を訪問し、この要望書を説明し手渡しました。

議連などの動き

自民党の「児童の養護と未来を考える議員連盟(塩崎会長)」の総会が1月25日(金)自民党本部で開催され、厚生労働省から各種の報告がなされました。

1月29日(火)には、自民党の「児童の養護と未来を考える議員連盟」と超党派の「児童虐待から子どもを守る議員の会」の合同勉強会が開かれ、山梨県立大学教授の西澤哲氏が「子ども虐待対応の専門性の向上に向けて:子ども家庭福祉領域の新たな国家資格の創設の必要性」について話されました。

1月30日(水)には自民党「虐待等に関する特命委員会」が開催されました。ゲストは金沢市長の山野之義氏。「中核市の児童相談所設置の意義について」話されました。

官民協議会が研修会を開催

全国里親会も加入する「子どもの家庭養育推進官民協議会」の研修会が1月29日(火)に日本財団

で開催されました。アドボカシー、フォスタリング機関などについて情報交換がなされました。

FLECフォーラムの開催

2月2日(土)、全国家庭養護推進ネットワークの設立総会が開催され、共同代表に潮谷義子(社会福祉法人慈愛園理事長・前熊本県知事)、柏女霊峰(淑徳大学総合福祉学部教授)、相澤仁(大分大学福祉健康科学部教授)に選任されました。

同ネットワークは、2月2日(土)・3日(日)、ベルサール神保町(東京)でFLECフォーラムを開催しました。FLECはFamily Life Every Childの頭文字。両日とも200名を超える参加があり、いかに家庭養護推進に取り組むか、熱心な討議が行われました。

◆お知らせ◆

全国里親会 委員会メンバー

平成31年1月1日(火)から平成32年12月31日(火)の各委員会メンバーが決まりましたのでお知らせします。

- ・統括委員長 河内美舟
- ・業務運営委員会
委員長・相澤仁、副委員長・梅原啓次、本多洋実、委員・佐々木裕、棒智宏、柴田寿子、中兼正次、書記・眞保和彦
- ・里親委託等推進委員会
委員長・津崎哲郎、副委員長上鹿渡和宏、小林真理子、委員・糸永真利子、小田切則雄、河田一郎、都留和光、書記・吉田菜穂子
- ・広報委員会
委員長・鶴飼一晴、副委員長・堀切健司、委員・岩朝しのぶ、斎藤直巨、船矢佳子、書記・木ノ内博道
- ・第三者委員会
委員長・渋谷幸夫、委員・愛沢隆一、磯部裕子、高橋 温(敬称略)

JXTG奨学助成 締切迫る

JXTG奨学助成は、対象者全員に、入学時に10万円を給付してくれる奨学助成です。締め切りは2月15日(金)と迫っています。

対象は平成31年度に大学・短大・専門学校等に進学を予定している者で、措置解除後引き続き里親家庭で同居している20歳未満の者。問い合わせは全国里親会まで。

◆今後の予定◆

退所児童等支援事業全国セミナー

全国退所児童等支援事業連絡会(全国里親会も構

成メンバー)では、平成 30 年度「退所児童等支援事業全国セミナー」を 2 月 20 日(水)～21 日(木)、タイム 24 ビル 6 階(東京・江東区)の大会議室で開催します。受講料は 5000 円。定員は 200 人。問い合わせは全国社会福祉協議会児童福祉部まで。

全国里親会 今後のスケジュール

① 全国里親会の当面の予定(会議等)

- ・業務運営委員会 2 月 11 日(月)
- ・里親委託等推進委員会 2 月 25 日(月)
- ・ブロック長会議 2 月 25 日(月)
- ・予算理事会 3 月 20 日(水)
- ・決算監査 5 月 29 日(水)
- ・決算理事会 5 月 31 日(金)
- ・決算評議員会 6 月 18 日(火)
- ・理事会 10 月 12 日(土)
- ・会長会議 10 月 12 日(土)

② イベント関連

<全国里親大会>10 月 12 日(土)～13 日(日)

仙台国際センター(仙台市)

<ブロック大会>

北海道地区里親会連絡協議会、9 月 8 日(日)

登別温泉登別万世閣

東北地区里親会連絡協議会、10 月 12 日(土)～13 日

(日)、仙台国際センター(仙台市)

関東甲信越里親協議会、7 月 21 日(日)

新潟コンベンションセンター朱鷺メッセ(新潟市)

東海・北陸ブロック里親連絡協議会、6 月 15 日(土)

～16 日(日)、場所未定

近畿地区里親連絡協議会、6 月 23 日(日)

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛(和歌山市)

中国地区里親連絡協議会、5 月 25 日(土)～26 日(日)、

広島ビックフロント広島ガーデンパレス(広島市)

四国地区里親連合会連絡協議会、9 月 1 日(日)

かがわ総合リハビリテーションセンター(高松市)

九州地区里親連絡協議会、7 月 27 日(土)～28 日

(日)、ロイヤルホテル宗像(福岡県宗像市)

<全国里母の集い in あいち>

2020 年 2 月(日程調整中)、

岡崎ニューグランドホテル(愛知県)

全国里母の集い

2 月 23 日(土)・24 日(日)、仙台市福祉プラザにおいて全国里母の集いを開催します。「君の笑顔に会いたくて」の映面上映や作家で保護司、シンガーソングライターなど幅広い活躍されている大沼えり子さんの講演、里父パネルディスカッションなど盛りだくさんの内容。詳しくは全国里親会のホームページを参照ください。

※締め切りを 2 月 13 日まで延長しています。お問い合わせは全国里親会事務局まで。

里親制度 国際シンポジウム

里親制度国際シンポジウム実行委員会(全国里親会、日本フォスターケア研究会、IFCAなど)は 2 月 15 日(金)、新宿文化センター小ホール(東京・新宿区)において「里親制度 国際シンポジウム」を開催します。詳しくは全国里親会のホームページを参照ください。

トピック

厚生労働省家庭福祉対策の予算

閣議決定された平成 31 年度の国家予算のうち、厚生労働省、家庭福祉対策関係予算のうち里親関連の予算を紹介します。

子ども家庭福祉局家庭福祉課・虐待防止対策推進室・母子家庭等自立支援室の合計予算は 5919 億円 で前年に比べて 655 億円の増となっています。このなかで最も多くの予算がついているのが施設や里親に委託される子どもの措置費等で 1317 億円(前年 1266 億円)。里親関連では里親養育包括支援(フォスターリング)職員の研修事業で 0.3 億円。里親制度等広報啓発事業 0.7 億円となっています。

来年度の特徴である里親養育包括支援(フォスターリング)事業については国が 2 分の 1、自治体が 2 分の 1 の補助率

①統括責任者加算(1 か所当たり) 5781 千円。

②里親制度等普及促進・里親リクルート事業(自治体を実施する場合) 1966 千円、(委託して行う場合) 1311 千円、里親リクルート配置加算 5643 千円。新規里親登録件数に応じて(15 件以上 25 件未満) 1239 千円、(25 件以上 35 件未満) 1771 千円、(35 件以上) 2304 千円。

③里親研修・トレーニング等事業(自治体を実施する場合) 7493 千円、(委託して行う場合) 4996 千円。里親トレーナー配置加算(常勤) 5342 千円、(非常勤) 2603 千円。研修代替要員費 37 千円

④里親委託推進等事業 6384 千円—新規里親委託件数(15 件以上 30 件未満) 1059 千円、(30 件以上 45 件未満) 2792 千円、(45 件以上) 3835 千円。

⑤里親訪問等支援事業 9575 千円—里親等委託児童数(20 人以上 40 人未満) 2227 千円、(40 人以上 60 人未満) 4125 千円、(60 人以上 80 人未満) 7436 千円、(80 人以上) 10040 千円、心理訪問支援員配置加算(常勤) 5003 千円、(非常勤) 1552 千円、面会交流加算 2194 千円、夜間・土日相談対応強化加算 2815 千円。

⑥共働き家庭里親委託促進事業 3747 千円。

国連 子どもの権利委員会の本審査

1 月 16 日(水)・17 日(木)、国連子どもの権利条約の批准状況について日本政府の提出した報告書(第 4・5 回統合版)の本審査がジュネーブで開かれました。この結果は総括所見として 2 月中旬に公表される予定です。